過去のトピック・新聞のバックナンバーはこちらでどうぞ
https://okbma.sakura.ne.jp

〒700-0985
岡山市北区厚生町3-1-15岡山商工会議所2階
(一社)岡山ビルメンテナンス協会青年部会
TEL:086-225-8660
MAIL:okbm1@lime.ocn.ne.jp

# 岡山青年部会だより

36号
編集・発行：(一社)岡山ビルメンテナンス協会青年部会広報委員会
令和2年3月30日発行（通算36号）

## 研修旅行in鳥取

2019年6月

### 1日目☆足立美術館と稲田酒造見学

**第15回ビルクリーニング技能競技中国大会岡山県代表選手の応援を兼ねて、研修旅行に行ってきました。**

令和元年6月5日、9時岡山駅西口を定刻通りバスにて出発。バスの顔ぶれは青年部の他、出場選手、岡山協会事務局等の大会関係者計19名。途中で津山組も合流し、目的地へ向かう。

最初の目的地は昼食場所でもある境港の魚山亭。有名なお店とのことで、非常に活気がある。みんなで海鮮丼とカニ汁のセットを食べる・・・とても美味、総じて好評。

食事の後、選手と関係者は会場の下見と打ち合わせの為、夢みなとタワーで下車。

いよいよ足立美術館へ。境港からそれほど遠くはないが、こちらは島根県の安来市。初めて入ったが、展示品の数と庭園の美しさ広さに圧倒される

庭のはるか向こうの山や滝まで庭園の敷地内だとのことだったがその山や滝が5百m先にあるのか、2km先にあるのかの距離感もピンと来ない。ミシュラングリーンガイド3つ星評価、「日本庭園ランキング」17年連続日本一などの謳い文句も納得の美しさだ。

足立美術館にて記念撮影

研修でもあるので、一応触れるが庭園、館内の清掃、庭園の維持管理も行き届いていた。展示品も横山大観などの日本画が多いのだが、魯山人などの陶芸、木彫、童画・・・青年部のメンバーでこういったところへ行くと時間を持て余す場合も多いのだが、2時間近くを思い思いに美術館を楽しんだ。個人的には雪の時期にもう一度訪れてみたい。

稲田酒造見学

その後米子にある㈱稲田本店という日本酒の蔵元見学。実際に日本酒を作っている様子を見学できるのかと思っていたが、夏は酒造りのオフシーズンで施設の見学、試飲をさせていただいた。試飲して気に入った冷酒をバスでさっそく楽しむ人もいる。夕刻は早めに旅館「皆生温泉いこい亭菊萬」へ入り、食事とお風呂を楽しんだ。その後、近くに繁華街がないとのことで館内のクラブで2次会、旅館の道向かいにある地元では有名なラーメン店で3次会。（このあたりはみなさん会社での立場もあるため詳細は触れません）

### 2日目☆ビルクリーニング中国大会の応援へ！

**翌日6月6日、大会当日岡山県代表選手の応援のため、境港にある夢みなとタワーへ。岡山県代表選手は3名。**
**【2組目】藤原甲太選手　㈱サピックス**
**【4組目】二分高志選手　㈱JR西日本岡山メンテック**
**【6組目】定延伸伍選手　㈱サピックス**

ゼッケンNo.8二分選手　No.3藤原選手　No.12定延選手

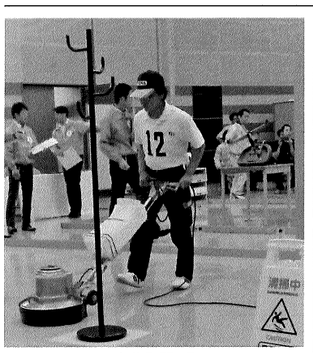
各選手とも丁寧な競技を見せてくれ応援団も納得。ちなみに今回参加している青年部メンバーにも中国大会出場経験者は多くいる。その人たちからみても結果予想は難しいらしい。

というのも各県の応援団、出場選手の所属企業用に応援席があるのだが、そこに座る応援団は競技終了後にフェスのように入れ替えになる。したがって継続的に競技が見られないし、また全選手見たとしても2コートの選手の動きを注視することは非常に神経を使う。それを思うと審査員の労苦が慮られる。

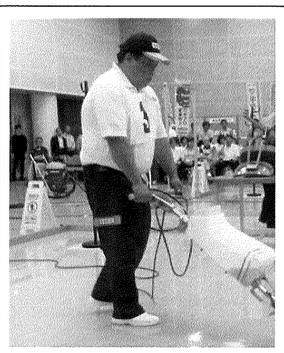
岡山県代表の3選手とも自分では気になる点はあったであろうが応援側から見て目立った失敗はなかったように思う。夕方の表彰式を待ってみんなで結果を聞いた。

優勝は前回の中国大会3位で涙を呑んだ島根県代表山崎良太選手。（北陽ビル管理株式会社）準優勝は広島県代表物延広倫選手。（三栄産業株式会社）3位は広島県代表増田佑介選手。（株式会社不二ビルサービス）結果として岡山県代表選手の名前が表彰式で呼ばれることはなかったが、応援団としては3名の代表選手それぞれの長期間の努力、鍛錬に心から敬意を表する次第です。

帰りのバス、選手、審査員、応援それぞれお疲れさまでした会を兼ねた打ち上げをしながら岡山へと帰った。（藤原）


定延選手

二分選手


藤原選手

### メラメラ！闘志が燃える音が聞こえる？！